年間授業計画　新様式例

高等学校　令和7年度（2学年用）　教科　地理歴史　科目　歴史総合

教　科：地理歴史　　科　目：歴史総合　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　2 学年　A　組

教科担当者：（A組：谷口　修太　（　組：　　）（　組：　　）（　組：　　）（　組：　　）（　組：　　）

使用教科書：（『歴史総合　近代から現代へ』山川出版社　　）

教科　地理歴史　　の目標：

【知識及び技能】現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに，調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】地理や歴史に関わる事象の意味や意義，特色や相互の関連を，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】地理や歴史に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の国土や歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

科目　歴史総合　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・近現代の歴史の変化にかかわる諸事象について、世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解する。また諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	近現代の歴史の変化にかかわる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史にみられる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	近現代の歴史の変化にかかわる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	A 単元　１章結びつく世界、２章近代ヨーロッパ・アメリカ世界の成立 【知識及び技能】 ・アジア各地で大帝国が繁栄していたこと、ヨーロッパで成立した主権国家体制について、その特徴を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・アジア各地に成立した大帝国、ヨーロッパの海外進出による影響について、その過程や背景を考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・世界とその中にある日本などの狭い地域ごとに近代化による影響を主体的に追究・考察する態度を養う。	・指導事項 第１章結びつく世界 １　アジア諸地域の繁栄と日本 ２　ヨーロッパにおける主権国家体制の形成とヨーロッパ人の海外進出 第２章近代ヨーロッパ・アメリカ世界の成立 １　ヨーロッパ経済の動向と産業革命 ２　アメリカ独立革命とフランス革命 ３　１９世紀前半のヨーロッパ ４　１９世紀後半のヨーロッパ ５　１９世紀のアメリカ大陸 ６　西アジアの変容と南アジア・東南アジアの植民地化 ７　中国の開港と日本の開国 ・教材 教科書 ワークシート パワーポイント掲示資料 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 ・１５～１６世紀におけるアジア各地の大帝国の繁栄とヨーロッパで主権国家体制が成立しその特徴について理解している。またそれによる与えた影響についてまとめることができる。 【思考・判断・表現】 ・アジア各地に成立した大帝国、ヨーロッパの海外進出による影響について、多面的・多角的に考えることができる。またそれらが与えた影響がアメリカ大陸や中国や中東に近代化のきっかけになったことを考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・江戸時代の日本の対外貿易を世界的な観点から構築し、ヨーロッパの近代化がアメリカやアジアにどのような影響を与え，現在まで影響しているのかを見出そうしている。	○	○	○	12
	定期考査			○	○		1
	B 単元　　第３章明治維新と日本の立憲体制、第４章帝国主義の展開とアジア 【知識及び技能】 ・大政奉還後の明治新政府の成立や外交、日本における産業革命についてどのような過程で進められたのか理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・日本に新たな「国民」という意識が誕生し、日本がどのような立ち位置なのか、「国民」の政治参加について当時の人々の考えを考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・日本がアジアで初めて近代化が始まり、近代国家の成立により外交や政治、産業がどのように変化したのか追究・考察する態度を養う。	・指導事項 第３章明治維新と日本の立憲体制 １　明治維新と諸改革 ２　明治初期の対外関係 ３　自由民権運動と立憲体制 第４章帝国主義の展開とアジア １　条約改正と日清戦争 ２　日本の産業革命と教育の普及 ３　帝国主義と列強の展開 ４　世界分割と列強の対立 ５　日露戦争とその影響 ・教材 教科書 ワークシート パワーポイント掲示資料 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 ・明治新政府のもと、始められた近代化政策について、その外交、政治について内容と過程について理解することができる。 【思考・判断・表現】 ・日本の近代化が始まり、自由民権運動や憲法の制定について、日本にどのような影響を与えたのか、また外交政策の変化について、考察している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・アジアで初めて日本は近代化を行い、急激な変化に伴い、外交や政治、産業がどのような過程で進んだのか追究しようとしている。	○	○	○	12
	定期考査			○	○		1
2学期	C単元　第５章第一次世界大戦と大衆社会　第６章経済危機と第二次世界大戦 【知識及び技能】 ・２度の世界大戦が起きた原因とその影響による社会の変化について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・なぜ２度の世界大戦が起きたのかその背景を多面的・多角的に考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・２度の世界大戦、世界恐慌や世界をはじめ日本国内の政治や産業の変化について、多面的・多角的に追究しようとしている。	・指導事項 第５章第一次世界大戦と大衆社会 １　第一次世界大戦とロシア革命 ２　国際平和と安全保障 ３　アジア・アフリカ地域の民族移動 ４　大衆消費社会と市民生活の変容 ５　社会・労働運動の進展と大衆の政治参加 第６章経済危機と第二次世界大戦 １　世界恐慌の発生と各国の対応 ２　ファシズムの台頭 ３　日本の恐慌と満州事変 ４　日中戦争と国内外の動き ５　第二次世界大戦と太平洋戦争 ・教材 教科書 ワークシート パワーポイント掲示資料 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 ・２度の世界大戦が起きた原因と大戦後の社会の変化について理解し、日本もどのように変化したのかを理解している。 【思考・判断・表現】 ・２度の世界大戦が起きた原因について、政治・思想・国民の心情など様々な角度から考察している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・２度の世界大戦での世界中の産業や政治の変化について、その背景と展開について様々な地域の状況を比較しながら検討しようとしている。	○	○	○	13
	定期考査			**○**	**○**		**1**
	D単元　第７章戦後の世界秩序と日本の改革　第８章冷戦と世界経済 【知識及び技能】 ・第二次世界大戦後の新しい世界の秩序についてどのように国際社会が作り上げていったことについて理解し、再び世界を巻き込む戦いの始まりの流れについても理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・国際連合が設立された背景や内容、しくみについて多面的・多角的に考察する。また、冷戦期に二つの自軍に分かれ、資本主義・社会主義の利点や限界についても考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・第二次世界大戦の意義を戦後の国際社会がどのように考え、今日の世界にどのように反映されているのかを見出そうしている。	・指導事項 第７章戦後の国際秩序と日本の改革 １　新たな国際秩序と冷戦の始まり ２　アジア諸地域の独立 ３　占領下の日本と民主化 ４　占領政策の転換と日本の独立 第８章冷戦と世界経済 １　集団防衛体制と核開発 ２　米ソ両大国と平和共存 ３　西ヨーロッパの経済復興 ４　第三世界の連携と試練 ５　５５年体制の成立 ６　日本の高度経済成長 ７　核戦争の恐怖から軍縮へ ８　冷戦構造のゆらぎ ９　世界経済の転換 １０　アジア諸地域の経済発展と市場開放 ・教材 教科書 ワークシート パワーポイント掲示資料 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 ・第二次世界大戦後の占領下の日本や国際連合の成立、冷戦について時系列ごとに整理し、まとめることができる。 【思考・判断・表現】 ・国際社会における国際連合の立ち位置はどのようなものであるか、国際連合が行ったことは現在にどのような影響をあたえたのかを資料から考察している。また冷戦についても両陣営が行った政策は現在にどのような影響を与えたのかを考察している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・第二次世界大戦で起きた惨劇は現在にどのような影響を与えているのかについて現在の課題と比較しながら解決できるかを追究しようとしている。	○	○	○	12
	定期考査			○	○		1
3学期	E単元　第９章グローバル化する世界　１０章現代の課題 【知識及び技能】 ・冷戦の終結によるソ連の崩壊や様々な諸課題が現れたことについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・冷戦終結後に多くの紛争が問題となったことについて背景や要因を多角的・多面的に考察する。また、それらによる日本の影響についても考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・ソ連の崩壊による影響や紛争にの波及、環境問題など多様な課題が顕著になったことについてどのような点に着目し、対応していけばよいかを追究する。	・指導事項 第９章グローバル化する世界 １　冷戦の終結と国際情勢 ２　ソ連の崩壊と経済のグローバル化 ３　発展途上国の民主化と独裁政権の動揺 ４　地域紛争の激化 ５　国際社会のなかの日本 第１０章　現代の課題 １　現代世界の諸課題 ２　現代日本の諸課題 ・教材 教科書 ワークシート パワーポイント掲示資料 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 ・ソ連の社会主義体制の改革「ペレストロイカ」や中東の紛争問題、日本での５５年体制の崩壊について、１つの地域だけを見るのではなく、比較しながら理解している。 【思考・判断・表現】 ・ソ連崩壊後の地域紛争やテロなど国際情勢にどのような影響を与えたのか、多面的・多角的に考察する。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・現代社会の諸課題について、分析方法や視点を設定し、他者と比較し自分の意見をより良いものに改善しようとしている。	○	○	○	16
	定期考査			○	○		1
							合計 70